

第3問

通常兵器キャッチオール規制では、国連武器禁輸国・地域である輸出令別表第3の2の地域向けのすべての貨物（技術）の輸出（提供）について、許可申請が必要となる。



解答3 【正解】×

通常兵器キャッチオール規制では、国連武器禁輸国・地域である輸出令別表第3の2の地域向けのすべての貨物（技術）の輸出（提供）について、許可申請が必要となる。

【解説】

国連武器禁輸国・地域である**輸出令別表第3の2**の地域とは、**アフガニスタン、コンゴ民主共和国、コートジボワール、エリトリア、イラク、レバノン、リベリア、リビア、北朝鮮、ソマリア、スーダンの11カ国**をいう。

通常兵器キャッチオール規制の許可申請が必要な場合は、規制対象地域で異なり、いずれの地域も①と②の条件を満たす場合に許可申請が必要となる。

I．規制対象地域：輸出令別表第3の2の地域（国連武器禁輸国・地域）の場合

①規制要件：**インフォーム要件 or 客観要件（用途要件のみ）**

②規制対象貨物・技術：**16の項（1）or（2）**

（輸出令第4条第1項第三号ハ、ニ、第四号ハ、ニ参照。）

（貿易外省令第9条第2項第七号ハ、ニ・第八号ハ、ニ参照。）

II．規制対象地域：輸出令別表第3の地域（ホワイト国）以外であつて、輸出令別表第3の2の地域（国連武器禁輸国・地域）以外の地域

①規制要件：**インフォーム要件**

②規制対象貨物・技術：**16の項（1）**

（輸出令第4条第1項第三号ニ参照。）

（貿易外省令第9条第2項第七号ニ参照。）